



# 出前授業

2024年度



小中高生のみなさんへ！

本学では、介護福祉のことを理解していただき、進路選択の参考となるよう出前授業を行っています。

費用

**無料**

講師料、交通費

対象

秋田県内の小学校、  
中学校、高等学校

日時

月～金 9:00～17:00  
土・日・祝日及び年末年始期間（12月28日～1月4日）  
創立記念日（5月1日は）は除きます。

期間

実施期間：2025年3月31日まで  
申込期間：2024年12月28日まで

内容

裏のテーマから希望する番号を一つお選びください。

希望日の  
2か月前までに  
ファックスかEmail  
でお申し込み下さい

申込先

入試・広報課

TEL 018-829-3759

FAX 018-829-3030

Email [koho@rcakita.ac.jp](mailto:koho@rcakita.ac.jp)

申込日 年 月 日

学校名					
担当者	所属				氏名
連絡先	TEL				Email
希望する授業番号			受講学年・受講人数		
希望日時		希望日時		希望日時	
使用可能な機材	<input type="checkbox"/> パソコン <input type="checkbox"/> スクリーン <input type="checkbox"/> プロジェクター <input type="checkbox"/> 書画カメラ <input type="checkbox"/> ポインター <input type="checkbox"/> マイク <input type="checkbox"/> マイクスピーカー				
連絡欄					

都合により希望に添うことができない場合がありますので、その際はご了承ください。

# 日本赤十字秋田短期大学

## 出前授業テーマ一覧

### 1 高齢者にとって安全で暮らしやすい住まいの工夫（講義）

加齢によって身体機能が低下すると日常生活の中で転倒等が起きやすくなり、そうしたことがきっかけで介護が必要となる場合もあります。加齢により身体機能がどのように変化するのか、住宅内での事故防止に向けてどんな工夫が必要か、一緒に考えてみましょう。

### 2 介護福祉とレクリエーション（講義と実技）

簡単な活動を体験しながら、介護福祉の支援としてのレクリエーションの基本を学びます。

### 3 介護福祉士養成科目の「介護の領域」

先方のご要望に沿うような内容で構成したいと思いますが、できること、できないことを明確にするため、事前打ち合わせが必要です。

### 4 社会福祉の必要性を考えてみよう（講義）対象：高校生

われわれの生活と密接に関連している社会福祉ですが、なぜ、必要とされているのか、歴史を振り返り、現状を紐解きながら、一緒に考えていきましょう。

### 5 社会福祉の仕事とは（講義）対象：高校生

職業としての社会福祉、実はかなり広い職域からなっています。支援の対象者も広ければ、その支援サービスも多様です。今回はその実際とそれを支える福祉の理念について学びましょう。職業選択の参考になれば幸いです。

### 6 高齢者に起こりやすい事故について（講義）

高齢者に起こりやすい事故（転倒・やけど・食物による窒息・入浴中の事故・交通事故）などの予防と手当、急病への対応について一緒に学びましょう。

### 7 衣服着脱の支援の基本と留意点について（講義と実技）

麻痺のある人の衣服着脱における介助手順や留意点について学習します。

### 8 人口構造の変化から考える未来の介護の仕事（講義）

日本社会は、少子高齢化のみならず人口減少社会に突入し、今後これが加速していきます。数十年後を見据えて、未来の介護の仕事を考えてみましょう。

### 9 介護職の基本的なコミュニケーション（講義）

介護の現場は、利用者や家族など人と関わる場面が多いため、高いコミュニケーション能力が求められます。介護でのコミュニケーションの必要性・種類・上手に取るポイントを解説します。

### 10 こころとからだのしくみ：「食事」咀嚼と嚥下のしくみ（講義と演習）

（授業形態：前半・講義：パワーポイント使用）、後半・体験（咀嚼、嚥下）

- ①体験してみよう、からだのふしぎ—かむ時、飲み込む時、どんなことが起きている？— 対象：小学生
- ②体験してみよう、食事とからだの変化—食べ物胃に送られるまで—対象：中学生
- ③体験してみよう、咀嚼と嚥下—食べ物胃に送られるまで—対象：高校生

※対象の記載がないテーマは全学対象です。

※実技や演習では、必要な物品をご用意いただく場合があります。